

前田正名ゆかりの地



【解説】

- ・ 日本農政の功労者として知られている。この場所は、前田正名が少年期に過ごした八木称平の屋敷跡。
- ・ 八木称平は 33 才で亡くなったが、幕末薩摩や長崎で活躍した人物。八木称平は、反射炉の建設にも関わっており、仙巖園の石碑にも名が残る。長崎でポンペより医学を学び、養生所の寮長を任されるなど、ポンペの信頼も厚かった。若き前田正名は、この地で西欧に学ぶ気持ちを醸成させている。

【次のスポット】

[ザビエル上陸記念碑\(祇園之洲町 1\)](#)

- ・ 移動手段

[バス\(鹿児島駅前～清水町\)](#)

清水町バス停より徒歩[0.6 km]

【近くのトイレ・休憩施設】